

ES ゲートウェイ Hemlia クラウドサービス終了のご案内

平素は格別のお引き立てを賜り心から厚くお礼申し上げます。

弊社製 HEMS 機器「ES ゲートウェイ G1N-00U」では、「宅外」から電力情報閲覧および家電制御を可能とするインターネット上サービス「Hemlia クラウドサービス」(以下、「本サービス」)を提供しています。

しかし、本サービスのご利用が少ない状況が続いており、本サービスを終了させていただくこととしました。

本サービスご利用中のお客様にはご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

—記—

1. 対象製品

ES ゲートウェイ G1N-00U

2. 対象サービス

Hemlia クラウドサービス

3. サービス終了日

2025年2月28日

4. 本サービス終了に伴いご利用いただけなくなる ES ゲートウェイの機能

機能	宅外	宅内	備考
電力情報閲覧	×	○	
登録家電制御	×	○	
ファームウェア更新	—	△	USB メモリを使用したファームウェア更新は可能です

5. 利用規約の改定

本サービス終了に伴い利用規約を改定します。

利用規約の詳細は添付「Hemlia クラウドサービス利用規約」をご参照ください。

・改定内容

第9条(サービスの期間)

サービス終了日:2025年2月28日

■本件に関するお問い合わせ先

マクセル株式会社 エナジー事業本部

お問い合わせフォーム:https://biz.maxell.com/ja/inquiry_form_input3.html

以上

Hemlia クラウドサービス利用規約

第1条(目的)

マクセル株式会社(「弊社」といいます)は、第5条に規定する「Hemliaクラウドサービス」(以下「本サービス」といいます)の利用を弊社に申込み、弊社がこれを承諾した者(「申込者」といいます)に対し、『Hemliaクラウドサービス利用規約』(以下「本規約」といいます)に基づき、本サービスを提供します。

第2条(本規約の適用)

- 本規約は本サービスの利用に関し、適用されるものとします。
- 弊社が本規約の他、別途定める本サービスについての注意事項、利用条件等の取り決めも、その名目の如何にかかわらず、本規約の一部を構成するものとします。
- 本規約の規定と前項に規定される利用上の取り決めの内容が矛盾する場合、後者が優先して適用されるものとします。
- 本サービスは第1条に規定する申込者又は申込者が自己の有する資格に基づいて本サービスを利用することを認めた者(申込者を含めて「利用者」といいます)のみに提供されるものとします。申込者は利用者に対し、本規約において自己に課されている義務と同等の義務を課し、これを順守させるものとし、かつ弊社に対して、利用者による当該義務の違反に関し、利用者と共に連帯して責任を負うものとします。万一、利用者が当該義務に違反した場合、申込者は自己の責任において、弊社の指示に従い、利用者による本サービスの利用を中止させ、かつ、再発防止に必要な措置をとるものとします。

第3条(本規約の変更)

- 弊社は、利用者の了承を得ることなく本規約を変更できるものとします。変更後の規約については、弊社が適切と判断する方法で申込者に通知するものとします。
- 本規約の変更後に本サービスを申込み又は利用した場合、利用者は変更内容に同意したものとみなします。

第4条(定義)

「データ情報」とは、ESゲートウェイが収集したデータであり、かつESゲートウェイを介してHemliaクラウドサーバー(以下「本クラウドサーバー」といいます)に送信された以下のデータの情報をいいます。

- 太陽光発電システム等の発電電力量と売買電力量データ
- 蓄電システムの充放電データ
- 電気、ガス、水道の使用量データ
- その他、ESゲートウェイを介してセンシングされるデータ

第5条(本サービスの内容)

本サービスの内容とは、次の各号に掲げるものをいいます。なお、本規約に基づく本サービスの提供は無償で行うものとします。

- 宅内の、ESゲートウェイが遠隔制御機能をサポートしている機器を、利用者が遠隔操作できるようにします。
- その他、本クラウドサーバーを介して提供される無償サービス。

第6条(弊社からの通知)

- 弊社が適当と判断する方法により、申込者に対し随時必要な事項を通知します。
- 前項の通知は、弊社が当該通知を発行した時点より効力を発するものとします。

第7条(登録内容の変更)

利用者は、利用申込書に記載した内容に変更が生じた場合、直ちに変更内容をマクセルサポートセンターに通知するものとします。当該通知の遅滞により利用者が生じた損害について弊社は責任を負いません。

第8条(設備等の準備)

- 利用者は、本サービスを利用するために必要な設備を自己の責任と負担において準備するものとします。
- ESゲートウェイの使用に必要な電源および電気、常時接続型のインターネット回線等については、利用者が自らの責任により確保するものとします。また、ESゲートウェイにかかる電気料金、インターネット回線使用料等は利用者が負担するものとします。

第9条(本サービスの期間)

本サービス開始日は、本サービスの利用を弊社に申込み、弊社がこれを承諾し、必要な設定が完了した日とします。本サービス終了日は、次の号とします。

- 新築の場合は住宅引き渡し日から**2025年2月28日まで**
- 既築の場合はESゲートウェイを据え付けた日(本サービスの利用を申し込んだ日ではない)から**2025年2月28日まで**

第10条(本サービスの停止および中止)

- 弊社は、次の各号のいずれかに該当する場合には、本サービスの提供を停止又は中止することがあります。

2. 弊社は、前項の規定により、本サービスの提供を停止又は中止しようとするときは、あらかじめその理由、実施期日及び実施期間を申込者に通知するものとします。但し、緊急時や、やむを得ない場合はこの限りではありません。

第11条(本サービスの廃止)

弊社は、やむを得ない事由により、本サービスを廃止することがあります。この場合、弊社は申込者に対し、廃止の一月前までに所定の方法でその旨を通知するものとします。

第12条(防御措置)

弊社は、第三者による本クラウドサーバーデータの毀棄又は改変、本クラウドサーバーへの不正な接続等を防御するため、本クラウドサーバー等に所定の防御措置を講ずるものとします。なお、弊社は、弊社サービス環境への不正なアクセスまたは本サービスの不正な利用を完全に防止することを何ら保証するものではありません。

第13条(個人情報)

1. 弊社は、弊社が本クラウドサーバーに保存したデータ情報並びにサービス利用申込書に記載された利用者の情報(以下、総称して「個人情報等」といいます)を、弊社の個人情報保護方針(https://www.maxell.co.jp/privacy_policy.html)に準じて取扱い管理するものとします。

2. 利用者は、弊社が個人情報等を、以下の各号に定める目的で使用することがあることに同意するものとします。

(1)弊社個人情報保護方針に沿って使用する場合。

(https://www.maxell.co.jp/privacy_policy.htmlをご覧ください)

(2)弊社が、利用者の環境、利便性、光熱費、安全安心の向上に関わるサービスおよびそれらの商品企画や開発に活用する場合。

3. 利用者は、弊社が個人情報等を(以下「当該事業者」といいます)に対して提供し、当該事業者が次の号に定める目的の範囲内で使用する場合があることについてもあらかじめ同意するものとします。この場合、弊社は当該事業者との間で、個人情報等の取扱いに関する必要な契約を締結し、当該事業者に提供した個人情報等に関しては当該事業者の責任において管理を行います。

(1)当該事業者個人情報保護方針に沿って使用する場合。

(をご覧ください)

(2)当該事業者が、利用者の環境、利便性、光熱費、安全安心の向上に関わるサービスおよびそれらの商品企画や開発に活用する場合。

なお、当該事業者は、個人情報等を当該事業者の個人情報保護方針

()に準じて取扱い管理するものとします。

4. 利用者は、弊社および(以下「非個人情報」といいます)が利用者特定、識別できない形式に加工した「非個人情報」を、以下の各号に定める目的で使用することがあることに同意するものとします。またこの「非個人情報」を利用者の同意を得ることなく、第三者に提供することがあることに同意するものとします。

(1)利用者の環境、利便性、光熱費、安全安心の向上に関わるサービスおよびそれらの商品企画や開発に活用する場合。

(2)社会貢献やCSRの向上を目的とした統計資料に利用する場合。

第14条(免責事項)

1. 弊社は、本サービスの利用に起因、付随若しくは関連、派生して利用者が生じた財産上の損害、生命若しくは身体の損害、その他生じる一切の損失、損害等について、弊社の故意又は重過失によるものを除き、責任を負わないものとします。

2. 第10条及び第11条による本サービスの停止・中止等によって利用者如何なる損害が生じて、弊社は一切の責任を負わないものとします。

3. 弊社は、利用者が本サービスによって得る情報の正確性・完全性・有用性いずれについても保証しないものとします。

4. 接続機器との組み合わせによる誤作動などから生じた損害に関しては、弊社は一切の責任を負わないものとします。

5. 本サービスの利用に際し、省エネを遂行したことによる利用者の体調不良等に対して、弊社は一切責任を負わないものとします。

6. 利用者は、本サービスの利用にあたり、ID、パスワードの管理、使用に対し責任を持つものとし、その管理、使用により発生した一切の債務を自己の責任および費用負担において解決し、弊社に一切損害を与えないものとします。

7. 利用者は、ESゲートウェイを第三者に利用させてはならず、万一第三者が利用した場合によりその利用に関し利用者が全責任を負うものとします。この場合、第三者の不正使用により利用者が何らかの損害を被った場合においても、弊社は一切責任を負わないものとします。

8. 弊社が、相当の防御措置を講じたにもかかわらず、インターネット等の通信経路において違法な不正アクセス等がなされたことにより、利用者生じた損害について、弊社は一切の責任を負わないものとします。

第15条(本サービスの提供区域)

本サービスの利用地域は日本国内とします。